

台湾ウオクサギ

クマツヅラ科

*Premna serratifolia*

在来種

別名 -

方言名 クサギンナ、クサラーバー

生育型 高木 常緑広葉樹

繁殖 実生、挿木



分布 台湾、熱帯、ポリネシア、沖縄諸島

#### 見た目の特徴

樹皮は灰白色で、葉は洋紙質、卵状楕円形、花は淡緑白色、実は球形で黒熟する。

#### 用途

防風樹、防潮樹

#### 植栽・管理のポイント

- ・ 海岸地域の植栽に適する。
- ・ 強剪定にも耐える。
- ・ 生長が早いので、植栽する場所は配慮が必要である。

#### 食樹・食草として利用する動物

【昆虫類】ガ類：シモフリスズメ、オキナワフタオ、クロテンシロフタオ、ニセキンバネスジノメイガ

#### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

材は建築用に利用される。若葉は救荒食料となる。  
開花時期が長く、様々なチョウが吸蜜に訪れる。

タブノキ	クスノキ科	<i>Machilus thunbergii</i>	在来種
------	-------	----------------------------	-----

別名 - 方言名 タブ、コウギ、トウムル、トウムヌ

生育型 高木 常緑広葉樹 繁殖 実生、挿木



分布 南朝鮮、台湾、中国、フィリピン、東北地方海岸～九州以南

**見た目の特徴**

樹姿、新芽、新葉は紅色を帯びて美しい。

**用途**

公園樹、街路樹、防潮林

**植栽・管理のポイント**

- ・生長は早いが移植は困難である。
- ・剪定は徒長枝を切り詰め、混み過ぎた枝の間引きを行う。

**食樹・食草として利用する動物**

【哺乳類】 オリイオオコウモリが果実を採餌

【鳥類】 ノグチゲラ、カラスバトなどが果実を採餌

【昆虫類】 チョウ類：アオスジアゲハ、ガ類：タブノヒメハマキ、ホシミスジエダシャク、シロモンウスチャヒメシャク、ハスオビヒメハマキ、オオミノガ、甲虫類：ニッポンモモブトコバネカミキリ、コウノゴマフカミキリ、オキナワリングカミキリ、ククイムシ類、その他：トビイロマルカイガラムシ、タブシロマルカイガラムシ

**備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）**

線香の材料として利用される。

テリハボク

オトギリソウ科

*Calophyllum inophyllum*

在来種

別名 - 方言名 ヤラブ、トゥフクギ、ヤラフクギ、ヤラウギー、ヤラボ

生育型 高木 常緑広葉樹 繁殖 取木、実生



分布 台湾、熱帯アジア、ポリネシア、マダガスカル、琉球列島

#### 見た目の特徴

光沢のある革質の葉を持つ。枝が曲がりやすく樹形が揃いにくい。

#### 用途

防風防潮林、街路樹、公園樹

#### 植栽・管理のポイント

- ・低温に弱い。
- ・耐潮風性が強く、海岸地域の植栽に適する。
- ・樹形が乱れやすいため、適宜下枝を除去する。
- ・病虫害の被害は少ない。

#### 食樹・食草として利用する動物

【哺乳類】オリオオコウモリが花と果実を採餌

#### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

家具材（指物・挽物）として利用される。

樹皮や種子は薬用として利用される。

ニッケイ

クスノキ科

*Cinnamomum sieboldii*

在来種

別名 オキナワニッケイ

方言名 カラキ、ガラギー、ニッキイ

生育型 高木 常緑広葉樹

繁殖 実生



分布 徳之島、沖縄島、久米島、石垣島

#### 見た目の特徴

樹皮は黒褐色、葉は長楕円形で両面に短い伏毛がある。花は黄色、実は黒熟し小指頭大。

#### 用途

庭園樹、公園樹

#### 植栽・管理のポイント

- ・大木となるが剪定には弱い。
- ・剪定によって枝枯れを起こしやすい。

#### 食樹・食草として利用する動物

【昆虫類】チョウ類：アオスジアゲハ

#### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

材は器具材、下駄材、薪炭材に利用される。

樹皮、根皮は薬用、香味料となる。

ハマイヌビワ		クワ科	<i>Ficus virgata</i>	在来種
別名	—			
方言名	アンカニク、アリカニウギー、アタニク、アチネーク、アリンガフ			
生育型	高木 常緑広葉樹	繁殖	挿木	
				
分布	台湾、南中国～インド、フィリピン、マレーシア、北オーストラリア			
見た目の特徴	用途			
幹や枝から多くの気根を発生する。幹は直立し、樹皮は灰色を帯びる。葉は厚い革質、表面は光沢がある。実は球形で紅色の後に暗紫色になる。	防風防潮林、海岸公園樹			
<b>植栽・管理のポイント</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土壌は特に選ばず、乾燥にも耐え、耐潮風性も強く、環境適応性が高い。</li> <li>・ 比較的萌芽力は強いが、枝芽が疎であるため、自然樹形を基本とし剪定は控えめにする。</li> <li>・ 病虫害の被害はほとんどない。</li> <li>・ 根が地表面に現れ、根暴れすることがある。</li> </ul>				
<b>食樹・食草として利用する動物</b>				
【哺乳類】 オリオオコウモリが果実と葉を採餌				
【鳥類】 ヒヨドリ、シロガシラが果実を採餌				
【昆虫類】 チョウ類：イシガケチョウ、ツمامラサキマダラ、マルバネルリマダラ、ガ類：ムツテンノメイガ、イカリモンメイガ、コウセンボシロノメイガ				
<b>備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）</b>				
葉は家畜の飼料、緑肥として、材は薪炭材として利用される。				

ハマビワ	クスノキ科	<i>Litsea japonica</i>	在来種
------	-------	------------------------	-----

別名 - 方言名 ナガバーギー、ヤマビワ、チーギウトウ、ムンギ

生育型 高木 常緑広葉樹 繁殖 実生



分布 朝鮮、台湾、本州中南部以南

**見た目の特徴**

密生したビワに似た葉を持つ。花は葉のつけ根に生じ、実は翌年になって濃紫色に熟す。

**用途**

防風防潮林、公園樹

**植栽・管理のポイント**

- ・耐潮風性が強く、海岸地域の植栽に適する。
- ・土壌は特に選ばない。
- ・日当たりが良く、排水の良い場所に植栽する。
- ・生長は遅く、移植には弱い。
- ・徒長枝のみの剪定とし、基本的には自然樹形とする。
- ・病害虫の被害は少ない。

**食樹・食草として利用する動物**

【昆虫類】チョウ類：アオスジアゲハ、甲虫類：ニッポンモモブトコバネカミキリ

**備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）**

材は器具材、薪炭材として利用される。

ビロウ	ヤシ科	<i>Livistona chinensis</i>	在来種
-----	-----	----------------------------	-----

別名 - 方言名 クバギー、コバ、クバ、クブ、アズムサ

生育型 高木 常緑広葉樹 繁殖 実生



分布 中国南部、九州南部以南

**見た目の特徴**

**用途**

幹は直立し、葉は大きく幹の先端で放射状に展開する。 街路樹、防風防潮林、公園樹

**植栽・管理のポイント**

- ・ 海浜地域の植栽に適する。
- ・ 生長は早い。
- ・ 日当たりが良く、排水良好な石灰岩性土壌を好む。
- ・ 耐潮、耐乾性に優れている。
- ・ 枯葉を適宜除去する。
- ・ タイワンカブトムシの食害を受けやすいが、専用の農薬で対応できる。

**食樹・食草として利用する動物**

【哺乳類】 オリオオコウモリが花茎を採餌

【昆虫類】 チョウ類：クロボシセセリ、ガ類：ツリガネミノガ、甲虫類：キムネクロナガハムシ、タイワンカブトムシ、ヤシオオゾウムシ、その他：カイガラムシ類、バッタ類

【その他】 ハダニ類

**備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）**

笠、ひしゃく、団扇の材料、餅を包むときにも利用される。

●公園利用者人気アンケート（高木）トップ3

ホルトノキ

ホルトノキ科

*Elaeocarpus sylvestris* var. *ellipticus*

在来種

別名 モガシ 方言名 ターラシ、ターウルサー、ワカギ、ターヌシギ

生育型 高木 常緑広葉 繁殖 実生



分布 台湾、中国、関東南部～琉球列島

#### 見た目の特徴

広い樹冠を形成する。紅葉した古い葉が緑葉の中にもいつでも見られる。

#### 用途

庭園樹、街路樹、防風林

#### 植栽・管理のポイント

- ・肥沃な石灰岩性土壌を好むが、酸性土壌に対する順応性は高い。
- ・やや内陸部の植栽に適する。寒風の当たる場所での植栽は避ける。
- ・萌芽力は強い。
- ・剪定は枝抜き剪定を行う。徒長枝を切り詰める。数年に1回程度枝透かしを行う。
- ・大木になると根が地表面に現れ、根暴れすることがある。

#### 食樹・食草として利用する動物

【哺乳類】 オリオオコウモリが果実を採餌する。

【鳥類】 ズアカアオバトが果実を採餌する。

【昆虫類】 ガ類：ホルトノキナガヒゲガ、スジオビヒメハマキ、オジロモンヒメハマキ、マエチャナミシャク、ミナミヒゲブトナミシャク、マエグロマイマイ、オオミノガ、その他：ハラビロカタカイガラムシ

#### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

葉は水田の緑肥として、材は薪炭材に利用される。

古くは「カリーの木」縁起の良い木として屋敷に植え、神棚に供えられた。

●公園利用者人気アンケート（高木）ワースト1

モクダチバナ

ヤブコウジ科

*Ardisia sieboldii*

在来種

別名 -

方言名 アフツ、ミンダマ、アクチャ、アクチ

生育型 高木 常緑広葉樹

繁殖 実生



分布 台湾、南中国、日本（四国、九州島南部以南）、小笠原

#### 見た目の特徴

#### 用途

濃緑色で整った樹姿。樹皮は灰白色で、実は球形で赤熟し後に暗紫色になる。街路樹、生垣、防潮防風樹、添景樹

#### 植栽・管理のポイント

- ・ 土壌は特に選ばない。
- ・ 日当たりが良く、肥沃で湿潤地な場所を好む。
- ・ 萌芽力は強い。
- ・ 萌芽期の前（2~3月）に強剪定し樹形を整える。

#### 食樹・食草として利用する動物

【昆虫類】チョウ類：アマミウラナミシジミ、ガ類：サカグチキドクガ、イッシキヒメハマキ

#### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

材は用材、薪炭材として利用される。  
生木を焼いた灰は藍染の添加剤として重宝された。  
葉は緑肥、実は救荒食料になる。

モモタマナ		シクンシ科	<i>Terminalia catappa</i>	在来種
<b>別名</b>	コバテイシ		<b>方言名</b>	クワディーサー
<b>生育型</b>	高木 落葉広葉樹		<b>繁殖</b>	実生
				
<b>分布</b>	太平洋諸島からインドにわたる熱帯域 日本では琉球列島と小笠原			
<b>見た目の特徴</b>	樹皮は灰褐色で、葉が大きく、枝も横に広がり、傘状になる樹姿が美しい。実は帯緑色～帯赤色に熟する。		<b>用途</b>	街路樹、公園樹、緑陰樹
<b>植栽・管理のポイント</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海岸地域の植栽に適する。</li> <li>・ 日当たりが良い石灰岩性土壌を好む。</li> <li>・ 耐潮風性に優れる。</li> <li>・ 傘状の樹形になるので広い場所が必要である。</li> <li>・ 剪定はあまり行わなくてよい。</li> <li>・ 街路樹の場合は下枝を剪定し、伸長及び肥大生長を促進させる。</li> <li>・ 大木になると根が地表面に現れ、根暴れすることがある。</li> </ul>			
<b>食樹・食草として利用する動物</b>	<p>【哺乳類】 オリイオオコウモリが果実を採餌</p> <p>【昆虫類】 チョウ類：台湾ンアオバセセリ、ガ類：台湾ンキドクガ、コシロモンドクガ、その他：クロカタカイガラムシ</p>			
<b>備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）</b>	古くから墓の周囲に植栽されている。葉は茶色系の染料として利用される。			

ヤブツバキ

ツバキ科

*Camellia japonica* var. *japonica*

在来種

別名 ホウザンツバキ 方言名 ハタキ、カタシ、シバキ、スバキ、チバキ、チバチ

生育型 高木 常緑広葉樹 繁殖 実生、挿木



分布 南朝鮮、台湾、本州北部～九州以南

#### 見た目の特徴

樹皮は灰白色、葉は卵形、革質で光沢がある。赤色の花を咲かせる。

#### 用途

防風林、庭園樹、生垣

#### 植栽・管理のポイント

- ・酸性土壤に適するが、石灰岩性土壤でもよく生育する。
- ・内陸部の植栽に適する。
- ・半日陰となる場所や他樹木との混植が適する。
- ・風通しが悪くて生育が劣るとカイガラムシ類が付きやすくなる。
- ・自然樹形を活かし、徒長枝やこみ枝と剪定する。

#### 食樹・食草として利用する動物

【鳥類】メジロ、ヒヨドリが吸蜜

【昆虫類】その他：ハゼアブラムシ、アオバハゴロモ、ツバキクロカイガラムシ、ツノロウムシ

#### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

種子を搾って食用油・頭髮油・機械油として、材は薪炭材として利用される。

ヤブニッケイ

クスノキ科

*Cinnamomum yabunikkei*

在来種

別名 -

方言名 ジコン、ジクン、シバギ、ツツアギ、ブーシザキ

生育型 高木 常緑広葉樹

繁殖 実生、挿木



分布 台湾、中国、本州中部～九州以南

#### 見た目の特徴

樹皮は黒褐色、葉は革質で長楕円形、黄褐色の花を咲かせる。

樹姿、樹形や葉の感じはクスノキに似る。

#### 用途

防風防潮林

#### 植栽・管理のポイント

- ・やや内陸部の植栽に適する。
- ・幼樹は耐陰性があり、生長はやや早い。
- ・根はよく分岐するが、移植は困難である。
- ・自然樹形で育てる。

#### 食樹・食草として利用する動物

【昆虫類】チョウ類：アオスジアゲハ、ガ類：ハスオビヒメハマキ、ナラウススジハマキホソガ

#### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

材は家具材、建築材、薪炭材として利用される。

種子から製菓用の肉桂油、生葉からは香油を取る。

リュウキュウコクタン カキノキ科

*Diospyros ferea*

在来種

別名 ヤエヤマコクタン、クロキ

方言名 クルキ、クルチ、キダ、キダキ

生育型 高木 常緑広葉樹

繁殖 実生、挿木



分布 台湾、中国南部～インド、スリランカ、マレーシア、ミクロネシア、琉球列島

#### 見た目の特徴

#### 用途

濃緑色の葉と整った樹姿。枝が広がりやすく、幹が直通に伸びる。 街路樹、庭園樹

#### 植栽・管理のポイント

- ・ 海浜地域の植栽に適する。
- ・ 特に土壌は選ばないが、日当たりの良い場所を好む。
- ・ 緑陰形成には適さない。
- ・ 萌芽力はやや弱く枝の伸長が遅いので、大枝の剪定は避け、古枝や無駄枝を除去する。
- ・ 葉に虫害が発生し易い。

#### 食樹・食草として利用する動物

【哺乳類】 オリイオオコウモリが果実を採餌

【鳥類】 ヒヨドリやシロガシラなどが果実を採餌

【昆虫類】 その他：ヒゲブトトガリキジラミ、アザミウマ

#### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

熟した果実は食用として、材は三味線の柄、床柱、家具材として利用される。

リュウキュウマツ	マツ科	<i>Pinus luchuensis</i>	在来種
----------	-----	-------------------------	-----

別名 オキナワマツ 方言名 マーチ、マチ、マーツ、マティ

生育型 高木 常緑針葉樹 繁殖 実生



分布 トカラ列島以南

**見た目の特徴**

幹は直立し、美しく勇壮な樹姿を見せる。

**用途**

街路樹、公園樹、防風防潮林

**植栽・管理のポイント**

- ・古生層や国頭礫層などの赤色～黄色土壌で森林を形成する。
- ・生長が速く土壌を選ばない。島尻マージでもよく育つ。
- ・耐潮風性に優れる。
- ・マツノザイセンチュウによる立枯れを防ぐため、肥培管理と予防が必要である。

**食樹・食草として利用する動物**

【哺乳類】新芽をオリオオコウモリが採餌することがある。

【昆虫類】ガ類：マツノシンマダラメイガ、オキナワマツカレハ、甲虫類：マツノマダラカミキリ、その他：マツタマバエ、マツノミドリハバチ、カイガラムシ類、マツホソアブラムシ

【線虫類】マツノザイセンチュウ

**備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）**

材は薪炭材・松明（たいまつ）として利用される。

都市部ではリュウキュウツミが営巣木として利用することがある。

やんばるではケナガネズミが未熟果を採餌することがある。

サルスベリ類 サルスベリ、オオバナサルスベリ		ミソハギ科	<i>Lagerstroemia</i> spp.	外来種
別名 ジャワザクラ		方言名 アンバーギィ、ハゴーギ		
生育型 高木 落葉広葉樹		繁殖 実生、挿木		
				
分布 オオバナサルスベリ インド、熱帯アジア、サルスベリ 中国南部				
見た目の特徴		用途		
<p>花は桃色、白色、淡紫色など花色が多様である。淡褐色の薄い樹皮がはげ落ちた後、新しい白色の樹皮が独特のまだらを作る。</p>		<p>街路樹、緑陰樹、庭園樹、景観樹、添景樹、花木</p>		
植栽・管理のポイント				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内陸部の植栽に適する。</li> <li>・ 風当たりの弱い植栽地を選ぶ。</li> <li>・ 花は新しく出た枝の先にまとまって付くので、太枝を切り詰めて丈夫な新梢を出させると花房が大きくなる。</li> </ul>				
食樹・食草として利用する動物				
【昆虫類】ガ類：オオミノガ、ドクガ類、甲虫類：クワカミキリ、その他：カイガラムシ類、アブラムシ類				
備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）				
材は床柱、農具の柄、挽物材に利用される。				

## ソシンカ類

オオバナソシンカ、ムラサキソシンカ、フィリソシンカ、  
ナツザキソシンカ、ベニバナソシンカ、モクワンジュ

マメ科 *Bauhinia* spp.

外来種

**別名** アカバナハカマノキ、ヨウテイボク

**方言名** -

**生育型** 高木 常緑広葉樹

**繁殖** 挿木、取木、実生



**分布** 中国（広東省）、香港、インド、ビルマ、東南アジア

### 見た目の特徴

枝の先端や太い枝にも密生して花が咲く。

### 用途

公園樹、庭園樹、街路樹、添景樹、花木

### 植栽・管理のポイント

- ・ 内陸部の植栽に適する。
- ・ 土質は特に選ばない。
- ・ 日当たりが良く、風当たりが弱い場所を選ぶと良く開花する。
- ・ 夏季に徒長枝を夏季に剪定する。
- ・ 病害虫の被害は少ない。

### 食樹・食草として利用する動物

【昆虫類】ガ類：ドクガ類

### 備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

アカバナソシンカは 1965 年に香港市の花として選定され、1997 年の香港返還以降は「特別行政区」の区旗にも正式採用された。

トックリキワタ

パンヤ科

*Ceiba speciosa*

外来種

別名 -

方言名 -

生育型 高木 落葉広葉樹

繁殖 実生、挿木、取木



分布 ブラジル、アルゼンチン北部

見た目の特徴

用途

壺状の幹を持ち、樹冠全体に花が咲く。

街路樹、公園樹、庭園樹

植栽・管理のポイント

- ・ 内陸部の植栽に適する。
- ・ 日当たりが良く、排水の良い場所に植栽する。
- ・ 枝が弱いので強風が当たる場所への植栽は避ける。
- ・ 剪定はほとんど必要ないが、切口への腐朽防止の処理が必要である。
- ・ 病害虫の被害は少ない。

食樹・食草として利用する動物

【哺乳類】 オリオオコウモリが花を採餌

【昆虫類】 ガ類：ミノガ類、その他：カイガラムシ類、オキナワハキリバチ

備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）

綿は、枕、座布団、救命具、クッションの詰物として珍重される。

フクギ		オトギリソウ科	<i>Garcinia subelliptica</i>	外来種
別名	－	方言名	プククギー、フクキ、フクジィ、フクン	
生育型	高木 常緑広葉樹	繁殖	実生、取木	
				
分布	インド、スリランカ、フィリピン、台湾			
見た目の特徴	厚く広い濃緑色の葉を持ち、真っ直ぐ伸びた樹冠を形成する。	用途	防風防潮林、街路樹、屋敷林	
植栽・管理のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生長は極めて遅い。</li> <li>・ 海岸地域の植栽に適する。</li> <li>・ 深根性であるため移植は比較的難しい。</li> <li>・ 排水の良い場所に植栽する。</li> <li>・ 幼木は半日陰で栽培すると生長が早い。</li> <li>・ 病虫害の被害はほとんどない。</li> </ul>			
食樹・食草として利用する動物	<p>【哺乳類】 オリイオオコウモリが果実を採餌</p> <p>【昆虫類】 ガ類：スカシホソヤガ、甲虫類：フクギノコキクイムシ、その他：カイガラムシ類</p>			
備考（人々との関わり・利用方法、市民の評判など）	伝統的な織物の染色材料(樹皮から黄色の染料)として利用される。			